

教科名	国語		学年	2	教科書 補助教材 等	「高等学校 現代文B (改訂版)」三省堂 「三訂版プログレス現代文 (標準編)」い いずな書店 「評論速読トレーニング1500」数研出版 「新現代文単語」いいずな書店
科目名	現代文B		単位数	2		
科目担当者	金澤 朱音 手塚 優香					
科目の 到達目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。					
学期	月	指導内容	主な指導目標		予定時数	備考
一 学 期	4	評論：文系と理系の壁はあるか	論理展開（構成、例示、表現技法等）の理解を通して、適切な読解に至る筋道や方法を身に付けさせる。		5	
	5	小説：山月記 中間考査	小説細部の表現（漢文脈の得意な文章表現など）に注目させ、その意味を小説全体の解釈につなげる。		8	
	6	小説：山月記 評論：ミロのビーナス	小説の構造に留意させ、物語る行為そのものが持つ意味を読み取らせる。 論理的な文章において、感性が捉えたものを的確に表現することについての認識を深めさせる。		9	
	7	期末考査	1学期のまとめ		2	
二 学 期	9	詩歌：永訣の朝	方言や難読語を含む詩の独自の表現や構成に注目させ、この詩に込められた作者の思想について考察させる。		7	
	10	中間考査 小説：こころ	登場人物の心理や状況説明についての抽象的表現を具体的に言い換えることにより、的確な読解力と表現力を養わせる。		8	
	11	小説：こころ 期末考査	登場人物の微妙な心理の綾を読み取り、精緻な心理小説を読み味わわせる。 2学期のまとめ		6	
	12	評論：現代日本の開花	近代の古典的・規範的な講演を通して、筆者の思いを読み取り、これがどのように現代社会に通じるのかを考察させる。		4	
三 学 期	1	評論：ロゴスと言葉	段落構成に注意して論理展開を理解させ、具体例を通して「言葉の本質」を読み取らせる。		8	
	2	評論：戦争の〈不可能性〉	現代社会の基礎的な概念を調べ理解し、また逆説的な表現に留意して、筆者の主張を的確に読み取らせる。		9	
	3	学年末考査	1年間のまとめ		4	
年間授業 時間数計	70	1学期24	2学期25	3学期21		
学習上の留意点	文章の読解と並行して、問題集等を用い語彙力の向上を図る。					
評価の観点					評価方法	
関心・意欲・態度	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。				定期考査、小テスト、授業への取り組み姿勢等を踏まえ、総合的に評価する。	
話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。					
書く能力	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。					
読む能力	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。					
知識・理解	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。					